

高保存サーマル紙 ご使用上の注意

＜用紙保管条件＞…包装した状態、印字後共に下記条件下で保管して下さい。

- ① 保管環境:温度 $20\pm 5^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $60\pm 10\%\text{RH}$ の暗所
- ② 直射日光は避けて下さい。
- ③ 印字面、裏面は有機溶剤、可塑剤等の薬品、又はそれらを含む物 ※
との接触を避けて下さい。クリアファイル等で保管する際は印字面、裏面が接触しないこと。
※ ポリ塩化ビニル製品、ゴムマット、消しゴムの可塑剤を含むもの、ラップ、合成皮製品など。
- ④ Nox(チッソ化合物)等の発生する場所は避けて下さい。
- ⑤ ファイリングの際は、ジアゾセミドライコピー(青焼きコピー等)、複写紙(ノーカーボン紙裏カーボン紙)との接触は避けて下さい。
- ⑥ 硬い物で擦ったり引っかいたりする事は避けて下さい。
- ⑦ 水に濡らさないで下さい。
(朱肉/インク類を付けない、濡れた手、汗ばんだ手で触れないこと。)
- ⑧ セロテープ、糊、接着剤に接触させないで下さい(印字部分、その裏面を含む)。
(糊付けをする場合は、でんぷん系、ポパール系又は CMC 系等水性糊を使用すること。)
- ⑨ ハンドクリーム(各種化粧クリーム含む)、アルコール(各種化粧水含む)、整髪料及び口紅等の化粧品類との接触は避けて下さい。
- ⑩ アルコール、ケトン、エステル及びエーテルを有する有機化合物との接触は避けて下さい。
- ⑪ 蛍光ペンや修正液等で、印字部をなぞらないで下さい。
- ⑫ 用紙は到着後1年以内にお使い下さい(包装した状態で上記環境下で保存された時)。